

世界史B シラバス（令和元年度）

科目	世界史B	単位	3単位	学年	1 学年	担当者	
使用教科書	「新詳 世界史B」（帝国書院）			副教材等	「最新世界史図説 タペストリー」 十五訂版 （帝国書院）		

1. 学習の到達目標

学習の到達目標	1. 世界史に対する興味・関心を高め、意欲的に学習する態度を育成する。 2. 世界史の大きな枠組みと流れを、我が国を含む諸地域世界の歴史と関連づけながら理解させる。 3. 主題学習を通して客観的で公正なものの見方を育成するとともに、広い視野から歴史を考察させる。
---------	---

評価の観点			
関心・意欲・態度	思考・判断	資料活用の技能・表現	知識・理解
世界の歴史の大きな枠組みと流れに対する関心と課題意識を高め、意欲的に追究するとともに、国際社会に主体的に生きる国家・社会の一員としての責任を果たそうとする。	世界の歴史から課題を見だし、文化の多様性と現代世界の特質を世界的視野に立って多面的・多角的に考察するとともに、国際社会の変化を踏まえ公正に判断する。	世界の歴史についての諸資料を収集し、有用な情報を選択して活用することを通して歴史的事象を追究する方法を身につけるとともに、追究し考察した過程や結果を適切に表現する。	世界の歴史についての基本的な事柄を、我が国の歴史と関連づけながら理解し、その知識を身につけている。

2. 学習指導計画および評価方法等

（1）学習計画

学期	月	章	節	学習項目	時数	考查
1 学期	4月		世界史Bの学習方法	世界史Bを学ぶ意義や学習の到達目標、学習の進め方、評価の方法等について	1	1 学期 中間 考查
		第1部 諸地域世界の形成と交流	序章 人類の出現と文明の誕生	人類の出現、文明の誕生	1	
	第1章 オリエント世界と地中海世界の形成		①オリエント世界の形成 ・メソポタミア文明 ・エジプト文明 ・セム系諸民族の興隆 ・アッシリアによるオリエントの統一 ・アケメネス朝ペルシアによるオリエントの再統一	3		
			②地中海世界の形成とオリエントの融合 ・エーゲ文明 ・ポリスの形成・スパルタとアテネ ・ペルシア戦争・デロス同盟とペロポネソス同盟 ・古代ギリシア文化 ・アレクサンドロスの遠征・ヘレニズム世界	4		
				③ローマと地中海世界の成長 ・共和政ローマ ・ポエニ戦争とローマ社会の変質 ・内乱の一世紀 ・帝政ローマ ・キリスト教の成立	4	
	5月		第2章 南アジア世界の形成	①南アジア世界の形成 ・インダス文明 ・ヴェーダ時代のインド社会	1	1 学期 期末 考查

	6月		第3章 東南アジア世界の形成	・都市の発展、思想的活況、帝国の形成 ②東南アジア世界の形成			
	7月		第4章 東アジア世界のあけぼの	①中華文明の形成 ・東アジア世界の風土と人々 ・農耕都市文明のおこり、殷から周へ ・春秋戦国時代の社会変動	2		
				②秦漢帝国と東アジア ・秦の統一と皇帝支配の樹立 ・漢帝国の外征と内治	2		
				第5章 中央ユーラシア世界の形成と展開	①中央ユーラシアの風土と遊牧帝国の出現 ・中央ユーラシア世界の環境と社会 ・遊牧国家とオアシス国家、スキタイと匈奴		1
2 学期	9月	第1部 諸地域世界の形成と交流	第6章 東アジア世界の変動と再編	①ユーラシアの変動と東アジア世界 ・中華の分裂と遊牧民の進出、南北朝とその社会 ・隋唐世界帝国の形成 ・唐代の社会と経済	2		
	②東アジア諸地域の成長と自立 ・唐松五代の変動、諸民族の自立、北宋と南宋			1			
	第7章 イスラーム世界の形成と拡大		①イスラーム文明の誕生 ・預言者ムハンマド、イスラーム世界の形成 ②イスラーム世界の拡大 ・十字軍・モンゴルとの対立	2			
	第8章 ヨーロッパ世界の形成		①地中海北方へ広がるキリスト教 ・ゲルマン人の大移動 ・東ローマ帝国からビザンツ帝国へ ・ローマ＝カトリック圏の形成 ・フランク王国の発展、分裂 ・封建社会の形成	4			
			②西ヨーロッパの成長と拡大 ・中世都市の発展 ・教皇首位権の確立 ・十字軍運動	3	2 学期 中間 考 査		
			③封建社会の解体と王権の伸長 ・イングランドとフランスの王権の伸長と身分制議会 ・百年戦争とばら戦争 ・封建社会の解体 ・教皇権の変容	4			
			②モンゴル帝国の興亡 ・モンゴル世界帝国の成立 ③ユーラシア諸地域の交流と再編	2			
	10月			第9章 ユーラシア大帝国の出現	①モンゴル世界帝国の出現 ・モンゴル帝国の統治体制、ユーラシア大交流圏	1	2 学期 期 末 考 査
				第1章 アジア諸地域の栄華と成熟	①明の国際秩序と東・東南アジア ②世界帝国清とアジア諸国の成熟 ③イスラーム世界の成熟	3	
					第2章 大規模な分業体制の成立	①大航海時代～世界の一体化の始まり ②ルネサンスと宗教改革 ③スペインの盛衰とオランダの覇権	
	12月						

3 学 期	12 月	海 洋 に よ る 世 界 の 一 体 化	第3章 西ヨーロッパの覇権争いと世界的な分 業体制の拡大	①広がる主権国家体制と17世紀の危機 ・イギリスの混乱、名誉革命 ・フランスの宗教戦争、安定と混乱 ・三十年戦争とドイツの混乱	6	
				②プロイセン・オーストリア・ロシアの台頭 ③イギリスとフランスの覇権争いと大西洋三角貿易		
			第4章 環大西洋革命～工業文明と国民国家の 誕生～	①世界で最初の工業化 ②アメリカの独立 ③フランス革命と国民国家の誕生	5	
			第5章 イギリスの覇権と欧米の国民国家建設	①イギリスの覇権と自由主義 ②ヨーロッパに広がる国民国家 ③アメリカの拡大と国家統合	3	
			第6章 世界の一体化の進展とアジアの変容	①イスラーム諸国の変容と模索 ②南アジア・東南アジアの植民地化と社会変容 ③東アジア諸国の模索と変容	3	
	1 月		第7章 世界の分割	②西アジアの変動 ③南アジア・東南アジアの変動 ④東アジアの変動	2	3 学 期 学 年 末 考 査
				①帝国主義の時代 ②列強の世界政策 ③アジア太平洋地域の分割とロシア	3	
	2 月	第 3 部 地 球 社 会 形 成 の 模 索	第1章 世界の一体化の完成とその影響	①帝国主義と世界分割戦争 ②アジア知識人による体制改革の試み	3	
			第2章 世界大戦の時代	①第一次世界大戦と社会主義革命 ②第一次世界大戦とアジアのナショナリズムの 展開 ③大衆社会の到来とファシズムの出現 ④第二次世界大戦とその惨禍	5	
			第3章 東西冷戦から多極的国际社会へ	①アメリカの覇権と冷戦の展開 ②多極化の始まり ③米ソ二極時代の終焉	2	
	3 月		第4章 相互依存を深める世界	①ソ連・東欧社会主義国後の世界 ②グローバル化の動きと世界の変化	1	

(2) 評価方法

【課題・提出物等】 ・学期ごとのファイル提出など。 ・夏休みの課題・世界史新聞など。
【第1・2・3学期の評価方法】 ・定期テスト（75%）、授業に対する関心・意欲・態度・発表・課題・提出物・出席（25%）で総合的に評価する。